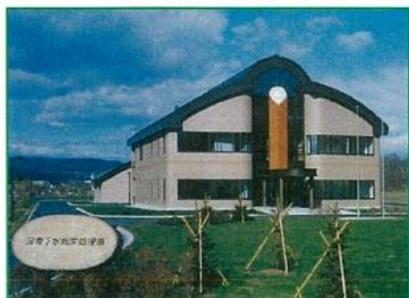


エントリーする団体名の名称 北海道 足寄町	担当者氏名、所属、連絡先【電話、Fax、E-Mail】 建設課上下水道室
代表者氏名 足寄町長 安久津 勝彦	担当主査 福田知征 担当員 松川彰太 TEL:0156-25-2141 FAX:0156-25-2488 E-Mail:water_sewage@town.ashoro.hokkaido.jp

部門名 行政広報部門	事例名 小学生を対象とした足寄下水終末処理場学習見学
---------------	-------------------------------

事例の概要（適宜、写真、図、記事の画像等を挿入して下さい）

## あしよろの下水道の役割やしきみとは



足寄町の下水道は、平成12年10月から供用が開始して今年で18年目を迎えます。  
供用開始時から小学生を対象とした施設見学を行い下水道及び足寄下水終末処理場の役割やしきみなどを毎年わかりやすく説明を行っています。

# 足寄下水終末処理場の施設見学の様子



資料や映像を見てよごれた水がどの様に処理されて河川へ放流しているのか下水道の大切さを学習しています。



実際に実験しトイレトーパー以外のものは溶けないことを理解してもらい下水道の正しい使い方を学習しています。



処理水がきれいになるまで一連の工程を見学してもらい下水道の大切さを学習しています。

エントリー事例の特徴（施策等そのものの特徴ではなく、施策等を発信する広報戦略及びその効果が優れていると考えている点を明記願います）

- ・毎年職員により手作り小学生用にあしよろの下水道の資料を作成し関心をもってもらいきっかけになっている。
- ・映像や実験などをおこない下水道の汚いイメージから親しみをもつきっかけになっている。
- ・下水道で働く職員にふれ合うことで関心の向上。
- ・子供たちが施設見学の後家に帰り大人（親等）へ報告することで大人も下水道の正しい使い方を再確認することができる。



付属資料の提出  あり ・ なし （どちらかに○）